

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印		<input checked="" type="checkbox"/> 調停 家事 申立書 事件名 (遺留分侵害額の請求)
		<input type="checkbox"/> 審判
収入印紙 円		(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)
予納郵便切手 円		
		印紙 (貼った印紙に押印しないでください。)

○ ○ 家庭裁判所 御中 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲 野 太 一	印
-----------------------------------	-----------------------------	---------	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) 戸籍(除籍・改正原戸籍謄本・全部事項証明書)○通 不動産登記事項証明書○通, 固定資産評価証明書○通, 残高証明書○通 遺言書写し	準口頭
------	---	-----

申立人	本籍(国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 府県 ※1
	住所	〒○○○-○○○ ○○県○○市○○町○番○号
	フリガナ氏名	コウノタイチ 甲野太一 大正昭和 ○年○月○日生 平成 (○) 歳 令和
相手方	本籍(国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 府県 ※1
	住所	〒○○○-○○○ ○○県○○市○○町○番○号
	フリガナ氏名	コウノジロウ 甲野次郎 大正昭和 ○年○月○日生 平成 (○) 歳 令和

(注) 太枠の中だけ記入してください。

※1 本申立てについては、本籍の記入は不要です。

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申 立 て の 趣 旨

相手方は、申立人に対し、遺留分侵害額に相当する金銭を支払うとの調停を求めます。

申 立 て の 理 由

被相続人甲野太郎（本籍〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地）は、令和〇年〇月〇日に死亡し、相続が開始しました。相続人は、被相続人の子である申立人と相手方です。

被相続人は、遺産のすべてを相手方に遺贈する旨の平成〇年〇月〇日付け自筆証書による遺言書（令和〇年〇月〇日検認済み）を作成しています。

被相続人の遺産は、別紙遺産目録記載のとおりであり、負債はありません。

申立人は、相手方に対し、上記遺贈が申立人の遺留分を侵害するものであることから、令和〇年〇月〇日到着の内容証明郵便により、遺留分侵害額請求権を行使する旨の意思表示をしましたが、相手方は金銭の支払についての話し合いに応じようとしないため、申立ての趣旨のとおり調停を求めます。

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

遺 産 目 録 (□特別受益目録, □分割済遺産目録)

【土 地】

番号	所 在	地 番	地 目	地 積	備 考
1	〇〇県〇〇市〇〇町	番 〇 〇	宅地	平方メートル 160 00	建物1の敷地

遺 産 目 録 (□特別受益目録, □分割済遺産目録)

【建 物】

番号	所 在	家 屋 番 号	種 類	構 造	床 面 積	備 考
1	〇〇県〇〇市〇〇町 〇番〇号	〇〇	居宅	木造瓦葺 平家建	平方メートル 85 00	

遺 産 目 録 (□特別受益目録, □分割済遺産目録)

【現金, 預・貯金, 株式等】

番号	品 目	単 位	数 量 (金 額)	備 考
1	〇〇銀行〇〇支店定期預金 (口座番号〇〇-〇〇〇)		2,000,000円 (令和〇年〇月〇日 (相続開始日) 残高)	通帳は相手方が 保管
2	〇〇株式会社 株式	40円	3,000株	〇〇証券〇〇支店 扱い 令和〇年〇月〇日 (相続開始日) 終値